

令和2年度

No 2 6月25日



発行者

穴水秀人

地域感染レベルについて

本格的に学校が始動して約1か月を迎えようとしています。この間、校内においても「3つの密」は基より「マスクの着用」「手洗いなどの指先衛生」「活動場所の消毒」など、基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入し、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減させる取り組みを継続しています。また、「登校時の健康チェック」にも細心の注意を払い、保護者の方々にもご協力をいただいているところであります。

さて、過日、マスコミでも発表されましたが、地域の感染レベルが「レベル2」から「レベル1」に変更されました。都道府県をまたぐ移動の自粛要請が解除され、さらには地域の感染状況を踏まえた上での判断だと思われます。このことにより、新しい生活様式を踏まえた学校の行動基準も変わってきます。以下に、各レベルによる行動基準を紹介します。

感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動
レベル3	できるだけ2 m程度 (最低1 m)	行わない	個人や少人数でリスク の低い活動を短時間
レベル2	できるだけ2 m程度 (最低1 m)	リスクの低い活動から 徐々に実施	リスクの低い活動を実 施し、教師が活動状況 を確認
レベル1	1 mを目安とする。	適切な感染対策を行っ た上で実施	十分な感染対策を行っ た上で実施

世界に目を向けると、未だに予断を許さない状況が続いており、感染者数が1千万人にとどこうとしています。WHO（世界保健機構）も、危機的状況であるという判断を示しています。感染レベルが「1」になり、学校教育においても活動範囲や手法が柔軟になったとはいえ、当分の間これまで通りの感染対策を徹底していきますのでご承知おきください。

そのような中、部活動においては、これまで見送ってきた早朝練習を再開し、近隣校との練習試合も徐々に実施していこうと考えています。遅かれ早かれ、3年生は後輩にそのタスキを託す日がいつかやってきます。取り組み期間は短いかもしれませんが、3年生を中心に精一杯頑張りと、部活動に取り組む在るべき姿勢を、下級生にしっかりと伝えてほしいと思います。当然、活動前の健康チェックも学校体制で行い、感染対策には万全を期したいと考えています。保護者の皆様のご理解をお願いいたします。

また、年度当初の臨時休校に対する授業時数の確保については、年間行事予定の見直しや、実施内容の縮小などを中心として現在調整中であり、来週には保護者の皆様にお伝えできると思います。よろしくお願いします。